

○第235回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和5年3月23日（木） 14：40～16：16

議事概要：

（1）*Trichoderma reesei* RF6197 株を利用して生産されたペクチナーゼ

・継続審議となった。

* ペクチンの主鎖であるポリガラクトuron酸の α -1,4 結合をエンド型で加水分解する酵素です。

（2）*Trichoderma reesei* RF6201 株を利用して生産されたペクチナーゼ

・継続審議となった。

* ペクチンの主鎖を構成するメチルエステル化したポリガラクトuron酸を脱メチル化する酵素です。